

大山崎町コミュニティバス 導入に関するアンケート結果

平成 24 年 3 月 京都大学

大山崎町コミュニティバス導入に関するアンケート結果

大山崎町コミュニティバス導入に関するアンケート結果 目次

目次

本編

1. アンケート調査概要・目的	1
(1)目的	1
(2)調査概要	1
2. アンケート結果	2
設問1 加入町内会・自治会、居住地区	2
設問2 通勤・通学の交通手段	3
設問3 買物先	4
設問4 通院先	5
設問5 その他お出掛け先	6
設問6 バスに関する意見	7
設問7 自由意見	7
3. 地域別集計	8
A. 円明寺が丘団地	8
B. 円明寺	10
C. 下植野	12
D. 大山崎鏡田	14
E. 天王山	16
F. 鏡田東部	18

大山崎町コミュニティバス導入に関するアンケート結果

1. アンケート調査概要・目的

(1) 目的

本調査は、阪急の新駅設置や、住宅団地をはじめとする町内の少子高齢化等、地域情勢の変化に対応するため、大山崎町の交通計画を策定するにあたり、コミュニティバスの導入などの交通政策を検討するに必要となる住民の意向や生活行動の実態を明らかにするために行ったものである。

(2) 調査概要

実施日：2012年2月13日（月）～2月24日（金）

方法：町役場より町内会・自治会を通して各加入世帯に配布。回答は世帯代表者が記入のうえ、町役場に送付。町内会・自治会未加入世帯については、同じアンケート用紙を町内各公共施設に置き、また、町ホームページにて公開し、FAXにて送信することによって回答可能とした。

全世帯あたり回答率：37.2%（町内全5,801世帯中、回答2,157件）

加入世帯あたり回答率：52.5%（町内会・自治会加入全4,112世帯中、回答2,157件）

（世帯数については2012年2月1日現在、町ホームページ公表値、町内会・自治会加入世帯は4,112世帯）

質問項目：加入町内会・自治会名・地区名、家族人数、車保有台数、最寄りバス停・駅、通勤・通学手段、買物場所、通院先、その他お出掛け先、バスの利便性

2. アンケート結果

アンケート結果を以下に示す。グラフの横軸はすべて回答数。

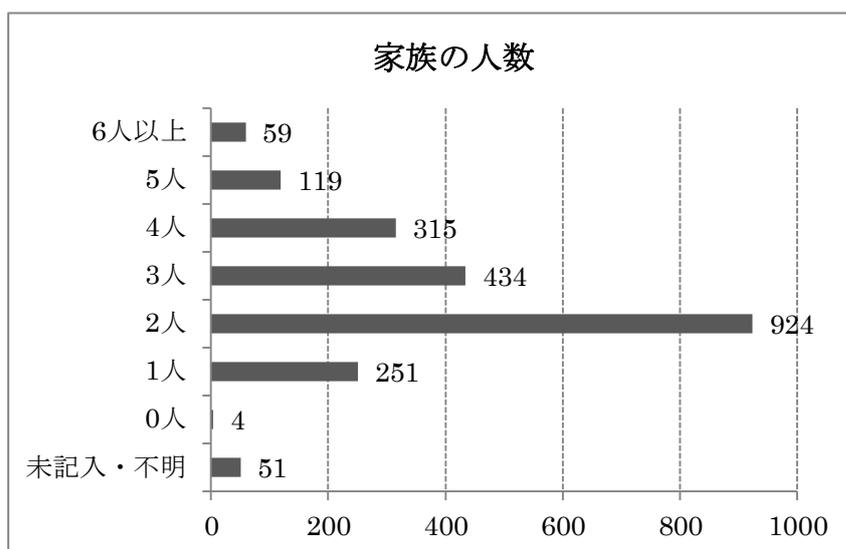
設問1 (1) 加入町内会・自治会、居住地区

地区ごとの回答者数と回答率は以下のとおり。

地区	回答数	世帯数	回答率
A. 円明寺が丘団地	874	1955	44.7
B. 円明寺	97	172	56.4
C. 下植野	196	487	40.2
D. 大山崎鏡田	615	1266	48.6
E. 天王山	42	110	38.2
F. 鏡田東部	51	122	41.8
未加入・未記入・不明	282	1689	16.7
計	2157	5801	37.2

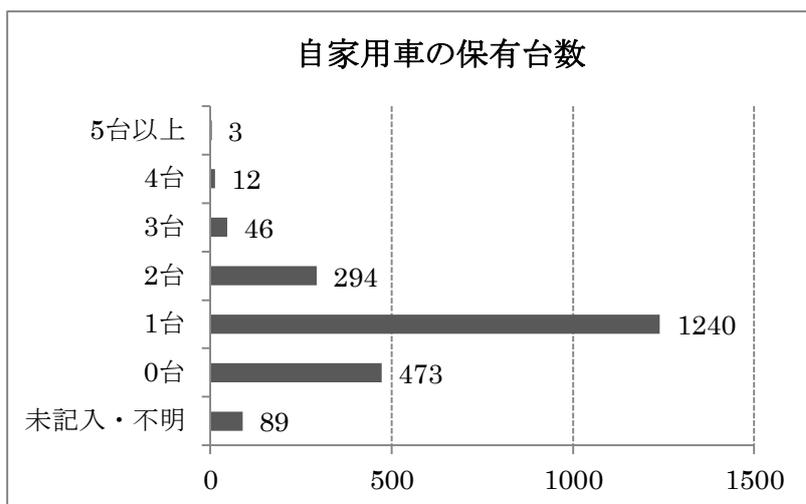
近年は個人情報に関するアンケートの回答率は低く、特典をつけずに実施したアンケートとしては高い回答率を得た。また、町内会・自治会を通じて配布した数を母数と考えると回答率は50%を超え（地区不明も含む）、関心の高さがうかがえる。また、コミュニティバスを導入するにあたっては、行政が交通サービスを用意するだけでなく、住民の参加意識、利用促進への協力が不可欠であるため、導入検討時点からアンケートの実施について協力を得られたことは意義深いものである。

設問1 (2) 家族の人数



1世帯あたりの家族の人数は2人が最も多く924世帯、3人が434世帯とつづき、4人以上は493世帯、1人は255世帯（0人と回答した世帯も含む）であった。

設問 1 (3) 自家用車の保有台数

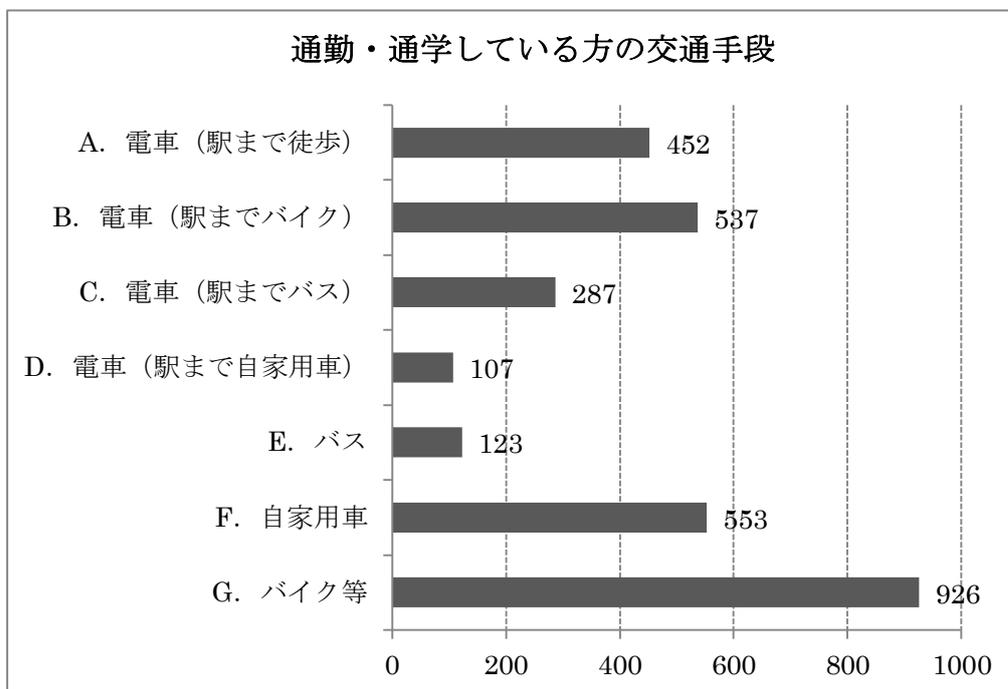


自家用車の保有台数は1台が57.5%、2台以上が16.5%、保有なしも21.9%あった。

設問 1 (4) 最寄りのバス停・駅

回答なしが112人、知らないが19人であったが、残りの2,026人から回答を得られた。小倉橋や八角、久貝など最寄りのバス停が町内でない人も228人にみられた。

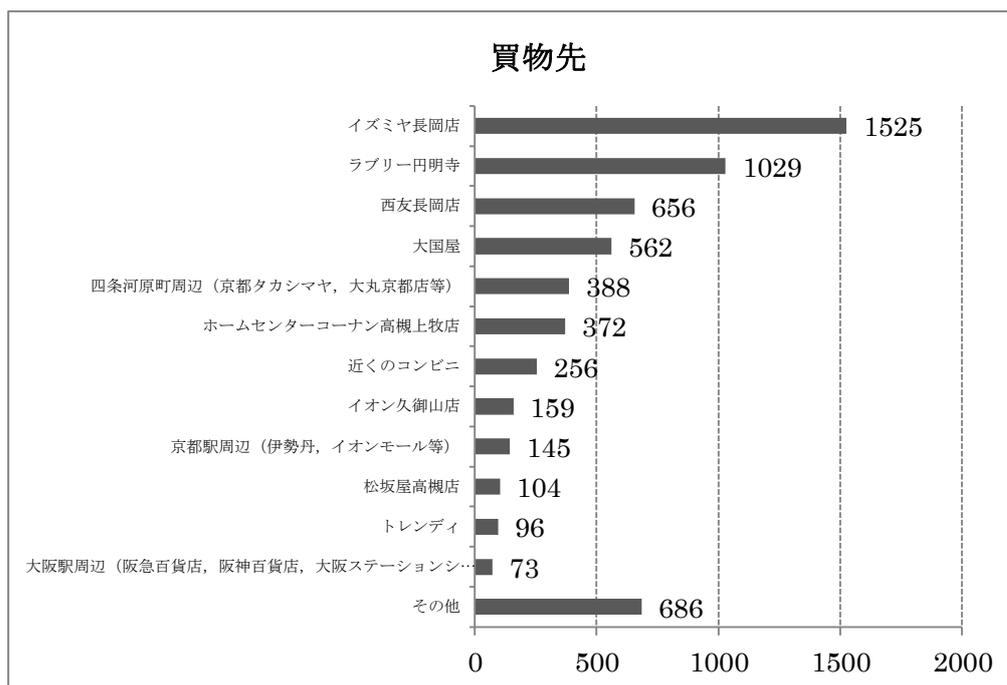
設問 2 通勤・通学の交通手段



通勤・通学している人の人数を聞いているため、総数は2,985人となる。

うち、電車を使っている人(バス等との乗換えも含む)が46.3%で、次いで、徒歩・自転車・バイクだけ(G)で通っている人が31.0%、自家用車が18.5%、バスのみが4%であった。

設問3 買物先

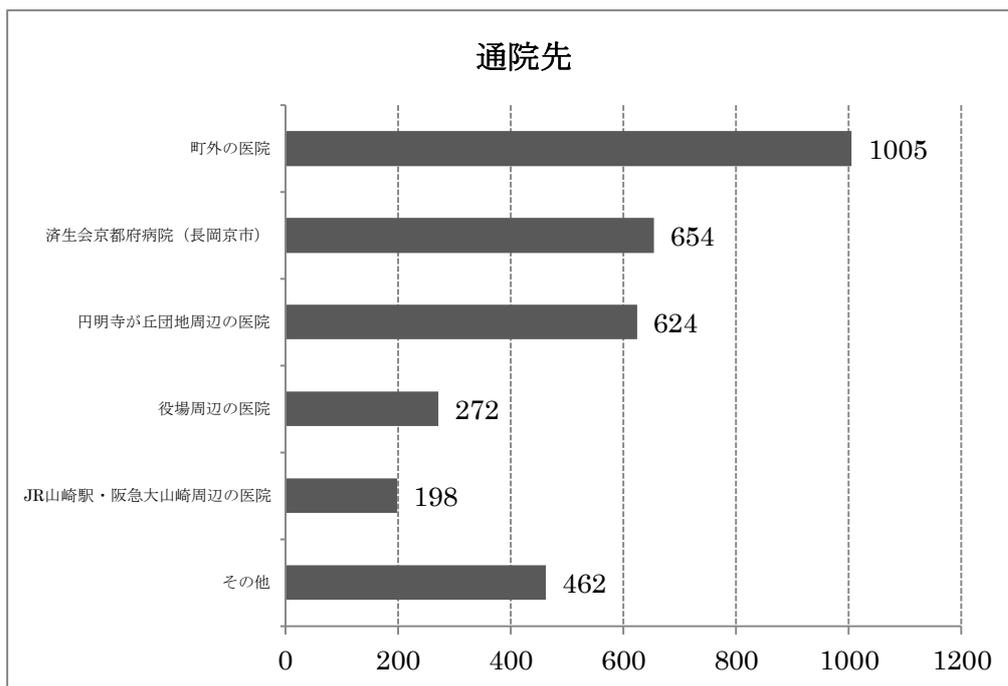


複数回答のため、総数は6,051箇所であった。

買物先については町内に大規模な百貨店やスーパーが存在せず、長岡京市内の阪急長岡天神駅・JR長岡京駅周辺の商業施設(イズミヤ、西友等)に頼らざるを得ない(約36%)。食品や日用品については、町内のラブリー円明寺や大国屋など近隣店舗への買物客もみられる(約28%)。なかでも、ラブリー円明寺店の利用が多い。買回品については、長岡京市内のほか、JR京都駅周辺(伊勢丹、イオンモール等)、河原町周辺(高島屋、大丸、マルイ等)、JR高槻駅周辺(松坂屋)、JR大阪駅周辺(阪急百貨店、阪神百貨店、大阪ステーションシティ等)も候補となる(約12%)。いずれにしても、JRや阪急の駅までのアクセスが悪く、阪急長岡天神駅・JR長岡京駅周辺への移動もバスに頼らざるを得ず、バスの本数が少ない地域やバス停から遠い地域ではさらに買物が不便な状態となっている。

その他の買物先としては、イオン久御山店、イオン高槻店、樟葉モールやホームセンターなどクルマで買物に行っていると思われるところが多くみられる。また、近くのコンビニですませる人や、生協での宅配やホームヘルパーに頼んでいるという回答もあった。

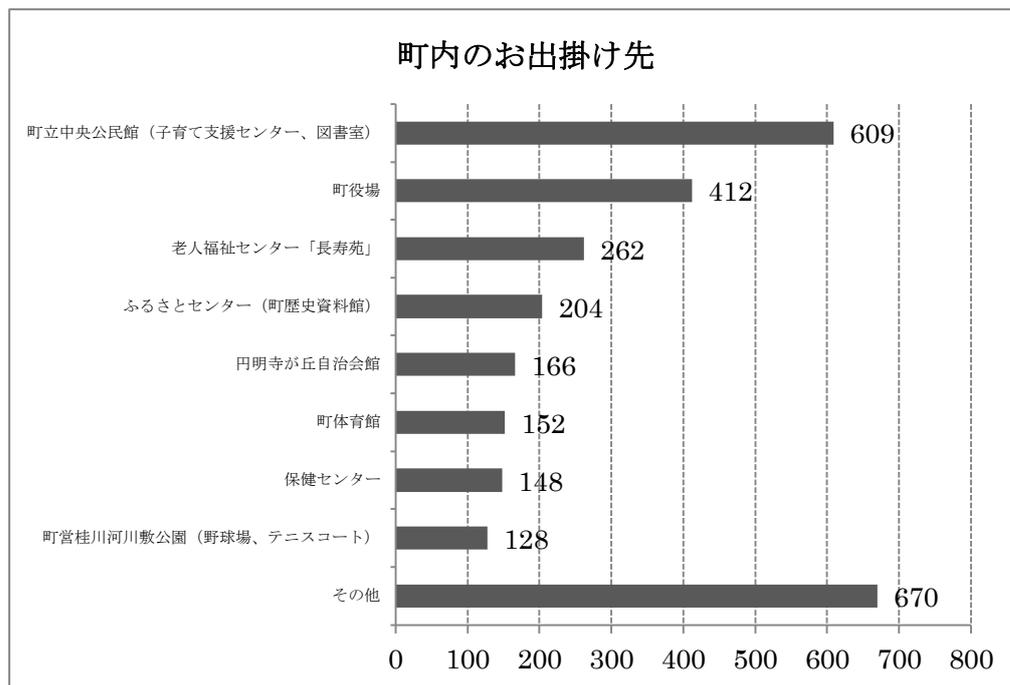
設問 4 通院先



複数回答のため、総数は 3,223 箇所であった。

通院については町外の医院に通う人は約 31%と項目としては多くなる。長岡京市の済生会京都府病院へ通う人が約 20%を占め、合わせて半数以上が町外へ通院に出掛けていることになる。町内では円明寺が丘団地内の医院に通院している人が多い。円明寺が丘団地や南円明寺が丘団地では坂があり、多くの高齢者が徒歩で通院するには不便である。また、町北部は長岡京市内から京都市南部の病院や医院、町南部は大阪府島本町や高槻市内の病院や医院に通う人もみられる。

設問5 その他お出掛け先

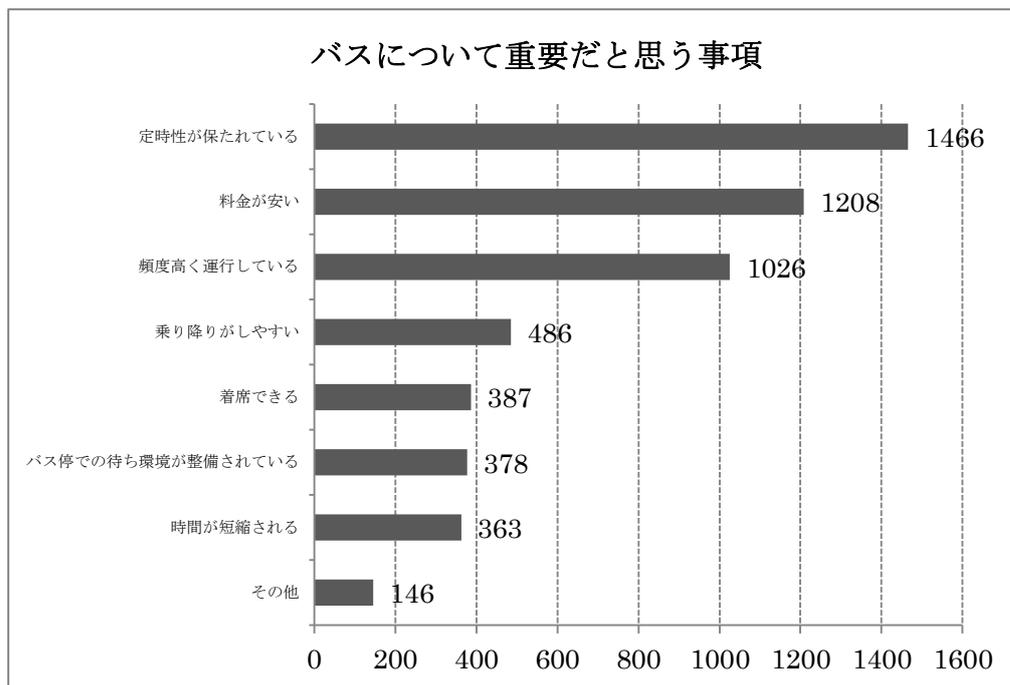


複数回答のため、総数は2,757箇所であった。

よく出掛ける施設としては、役場やその周辺にある町立中央公民館（子育て支援センター、図書室）、老人福祉センターの利用が多く、約47%を占める。町域が狭いこともあり、クルマだけでなく、自転車や徒歩で出掛けることも可能であるが、高齢者が自由に出掛けるにはバスなどの公共交通が必要となる。

次いで、ふるさとセンター、円明寺が丘自治会館、町体育館、保健センター、桂川河川敷公園と続く。その他の意見としては、長岡京市内の駅周辺や文化施設、公園、京都市内や大阪市内で娯楽を楽しむ人がみられる。

設問6 バスに関する意見



複数回答のため、総数は5,461件であった。

バスに関して重要だと思う事項で一番多かったのは定時性で27%、次いで料金が22%、頻度が19%であった。上位3つからは差があるが、続いて乗降のしやすさ、着席、バス停での待ち環境、時間短縮となる。バスについては時間の短縮よりも定時性や本数が求められていることがわかる。

設問7 自由意見

自由意見欄には1,192件もの回答があり、コミュニティバスの導入および町政への関心の高さがうかがえる。バスについて重要だと思う項目と同じく、定時性や運行本数、料金についての意見や、具体的な運行時間や近くにバス停がないといった声が多い。

その他の意見で主なものは遅い時間帯にバスを運行してほしい、乗換えが不便、車いすでの利用や段差の解消などバリアフリーに対処したバスを希望などがあつた。

コミュニティバスに関する意見も182件あり、コミュニティバスを望む声が多いなか、財政の問題や道路事情の問題、町域だけまわることへの必要性などで懸念を示す意見もみられた。

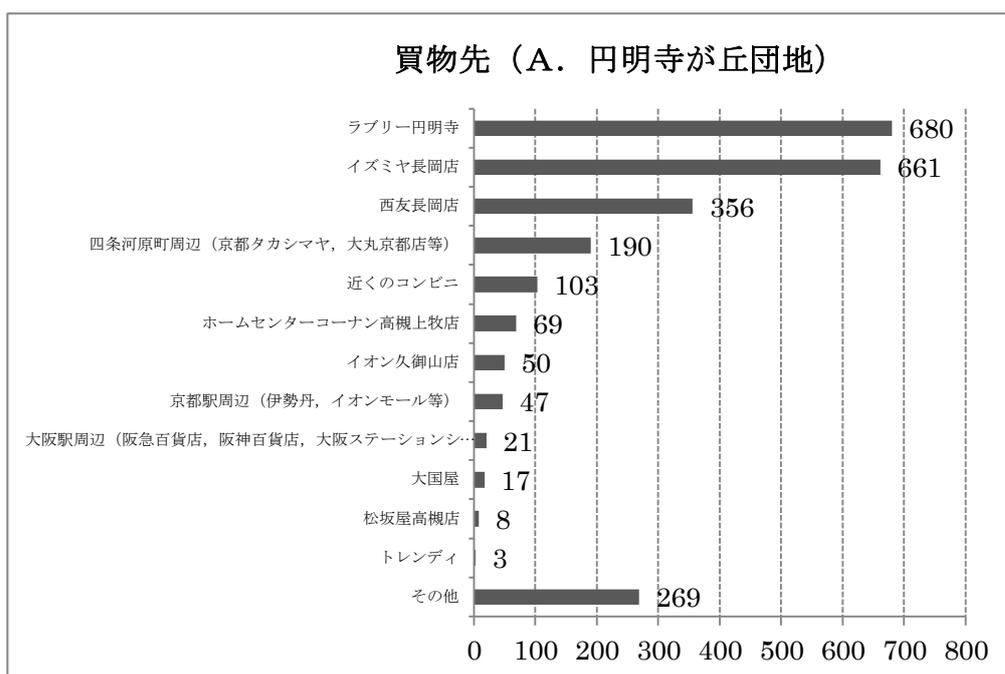
3. 地域別集計

大山崎町内を6つの地区に分けて、買物先、通院先、お出掛け先について、それぞれ集計を行なった。

A. 円明寺が丘団地

1,995世帯中、回答は874世帯で、回答率は44.7%であった。

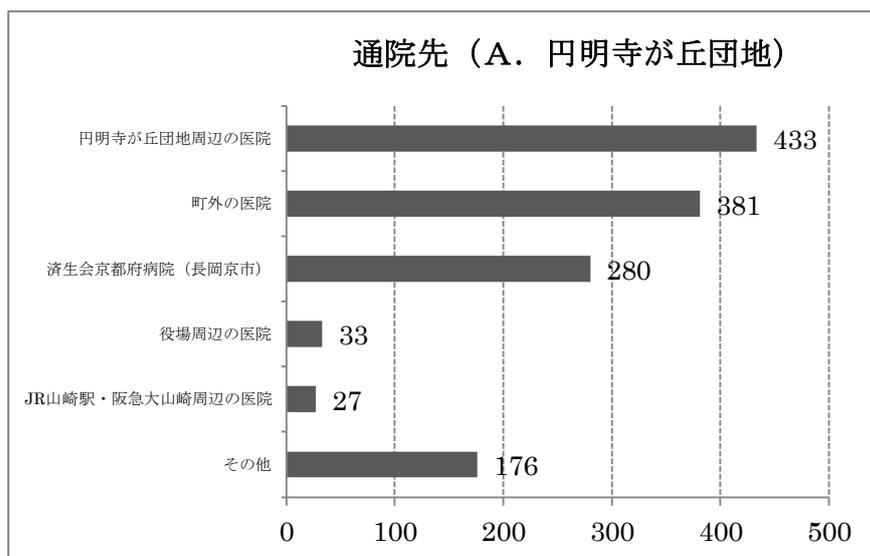
設問3 買物先



複数回答のため、総数は2,474箇所であった。

町全体と異なり、ラブリー円明寺店が約28%を占め、一番多くなる。地区の北部は阪急長岡天神駅までのバスも本数も多く、長岡京市内の阪急長岡天神駅・JR長岡京駅周辺の商業施設（イズミヤ、西友等）へ買物に行く人が約41%に達する。京都市、大阪市、高槻市への駅周辺の商業施設は約11%と若干下がる。

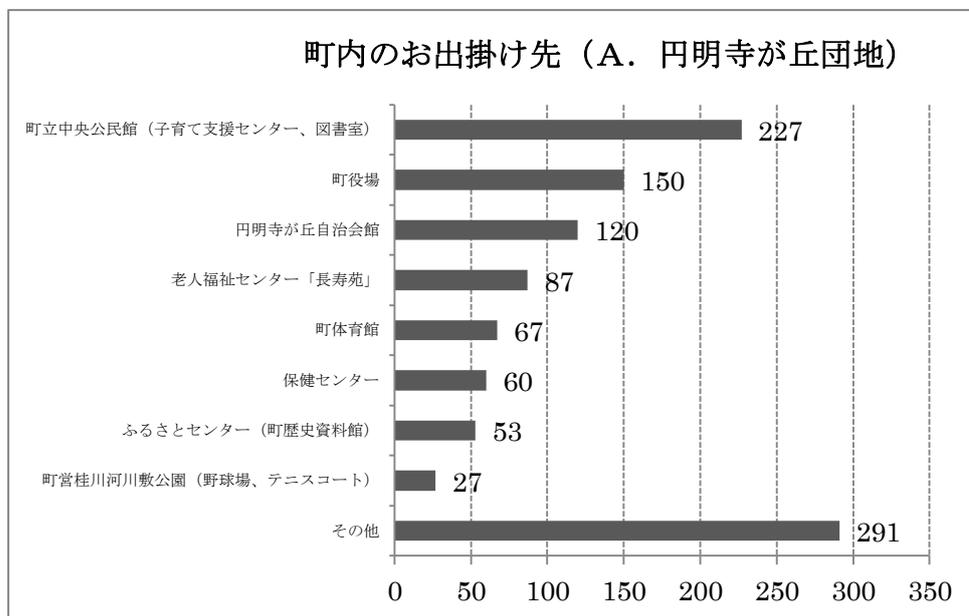
設問4 通院先



複数回答のため、総数は1,332箇所であった。

通院については円明寺が丘団地周辺の医院に通う人は約33%で、団地内での通院の割合が高い。長岡京市の済生会京都府病院へ通う人は約21%となる。町外の医院への通院は約28%と町全体の割合からは3%ほど低くなる。

設問5 その他お出掛け先



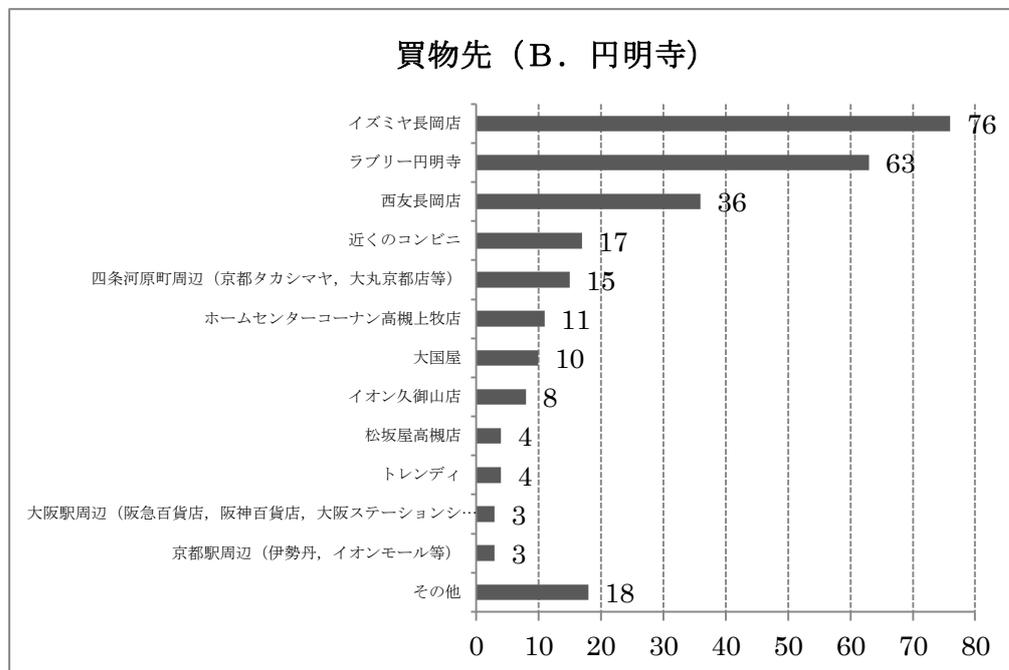
複数回答のため、総数は1,085箇所であった。

よく出掛ける施設としては、役場やその周辺にある施設の利用が約48%を占めるが、町全体の傾向からは若干割合が少なくなる。そのかわりに円明寺が丘自治会館の割合が約11%と多くなる。その他、長岡京市内の駅周辺や文化施設、公園の意見が多くなる。

B. 円明寺

172世帯中、回答は97世帯で、回答率は56.4%と最多であった。

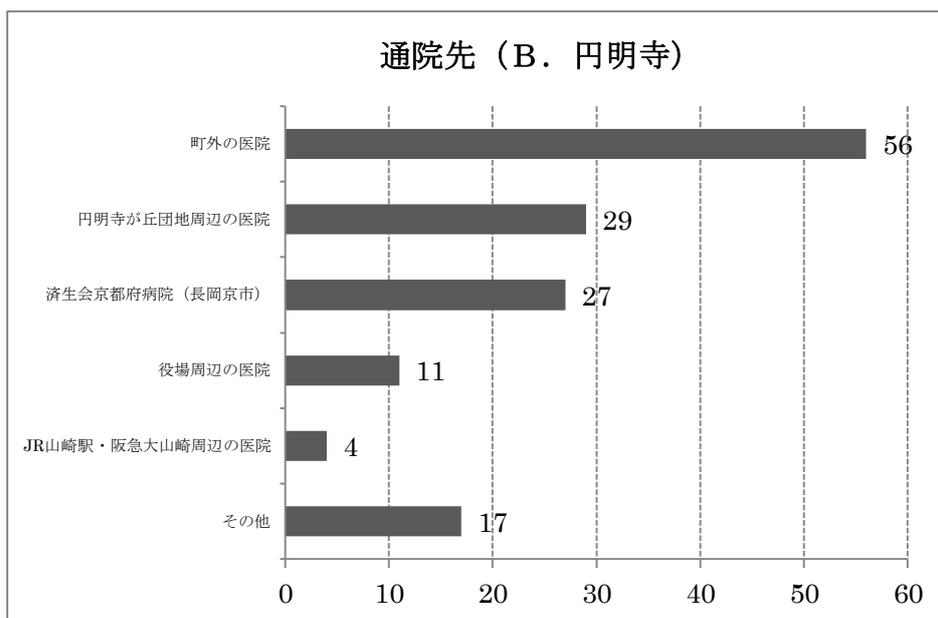
設問3 買物先



複数回答のため、総数は268箇所であった。

町全体と同様に長岡京市内の阪急長岡天神駅・JR長岡京駅周辺の商業施設(イズミヤ、西友等)へ買物に行く人が約42%に達する。ラプリー円明寺店も24%を占める。そのため、京都市、大阪市、高槻市への駅周辺の商業施設は約9%と若干下がる。

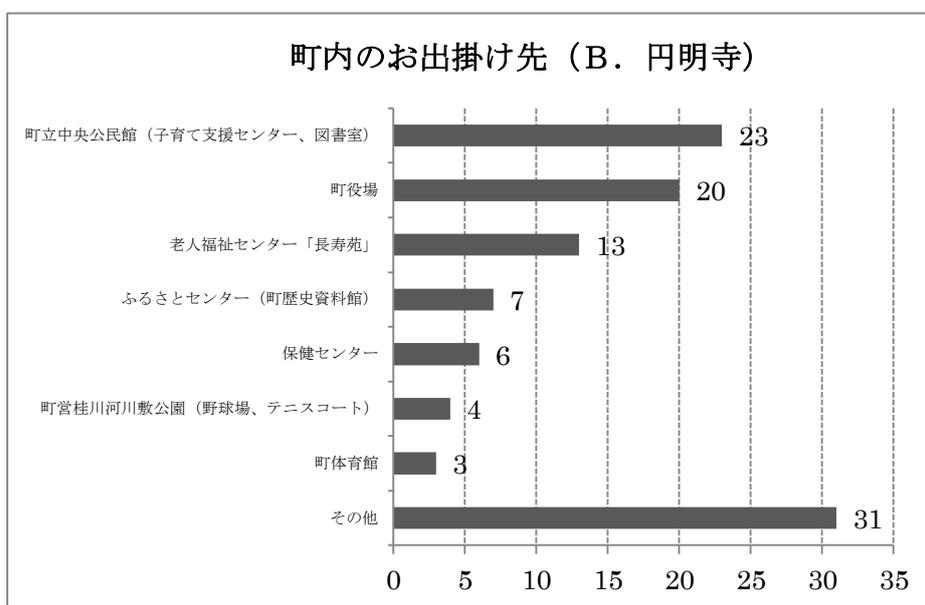
設問4 通院先



複数回答のため、総数は 147 箇所であった。

通院については円明寺が丘団地周辺の医院に通う人は約 20%と、円明寺が丘団地地域よりも下がり、長岡京市の済生会京都府病院へ通う人も約 18%と下がる。その分、町外の医院への通院は約 38%と町全体の割合よりも高くなる。

設問5 その他お出掛け先



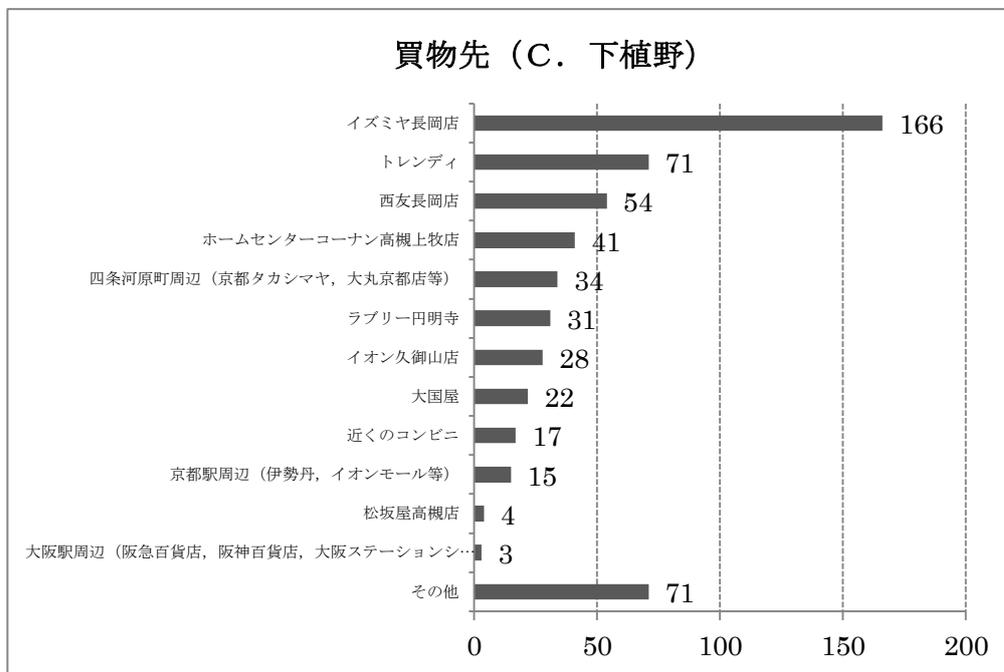
複数回答のため、総数は 107 箇所であった。

よく出掛ける施設としては、役場やその周辺にある施設の利用が約 58%となり、町全体の傾向よりも高い。その他は大山崎町内の施設や、長岡京市内の駅周辺や文化施設、公園などの意見がみられる。

C. 下植野

487 世帯中、回答は 196 世帯で、回答率は 40.2%であった。

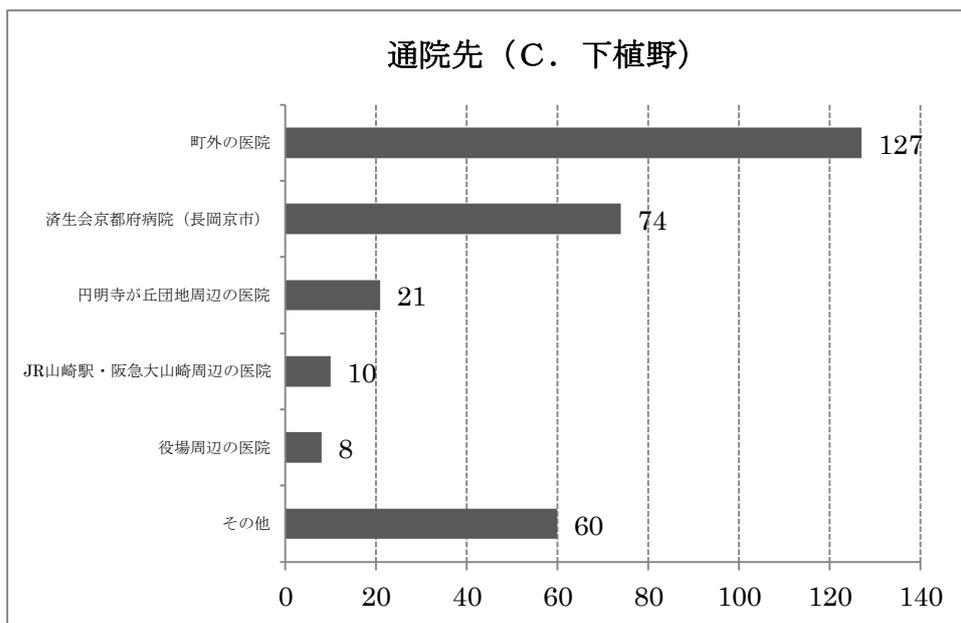
設問 3 買物先



複数回答のため、総数は 557 箇所であった。

町全体と同様に長岡京市内の阪急長岡天神駅・JR長岡京駅周辺の商業施設（イズミヤ、西友等）へ買物に行く人が約 39%に達する。地区内の近隣商業施設であるトレンディが 13%となり、割合は低くなる。京都市、大阪市、高槻市への駅周辺の商業施設は約 10%と若干下がる。その分、クルマを使って行く買物先の割合が増え、ラブリー円明寺や大国屋といった地区外の商業施設の利用もみられる。

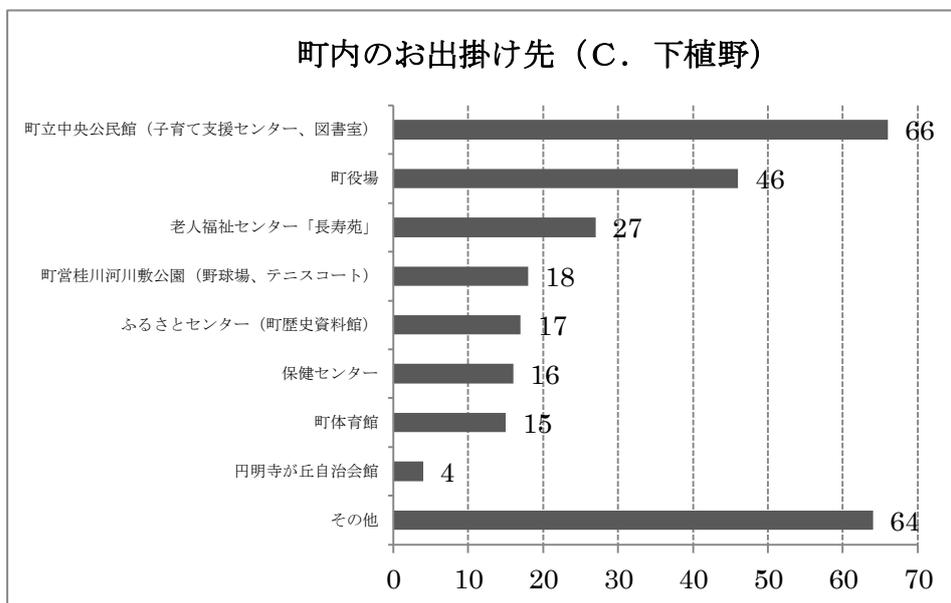
設問4 通院先



複数回答のため、総数は 303 箇所であった。

通院については長岡京市の済生会京都府病院へ通う人が約 24%と町全体の割合よりも高い。町外の医院への通院も約 42%に達し、逆に町内への通院は 13%にすぎない。

設問5 その他お出掛け先



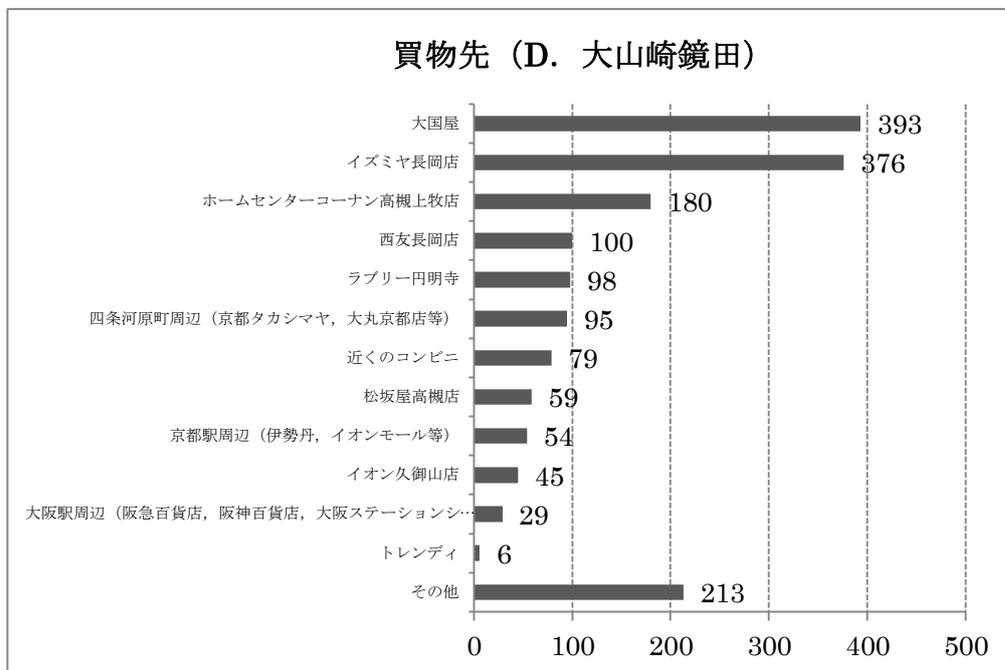
複数回答のため、総数は 273 箇所であった。

よく出掛ける施設としては、役場やその周辺にある施設の利用が約 57%となり、町全体の傾向よりも高い。その他は長岡京市内の駅周辺や文化施設、公園などの意見が多くみられる。

D. 大山崎鏡田

1,266世帯中、回答は615世帯で、回答率は48.6%と高かった。

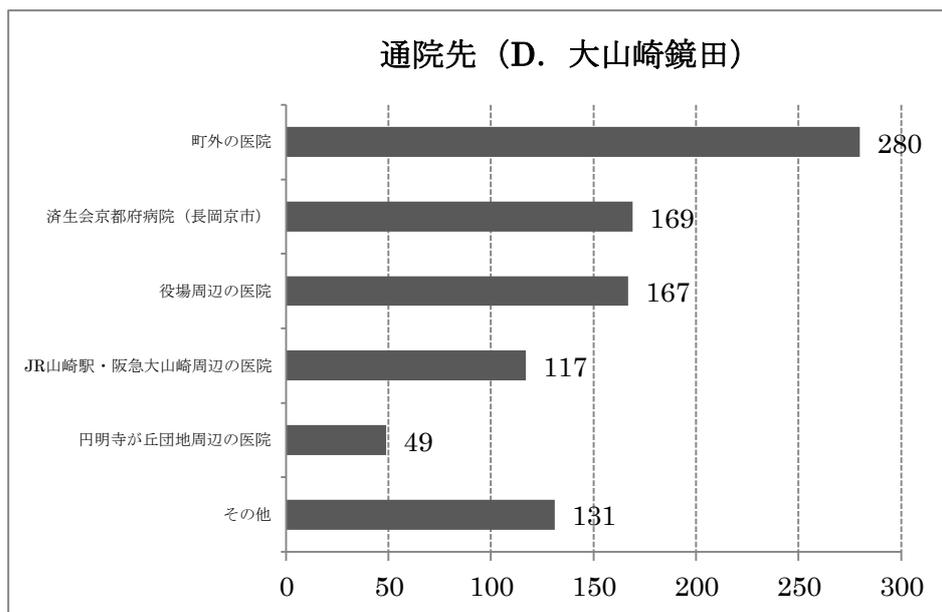
設問3 買物先



複数回答のため、総数は1,727箇所であった。

長岡京市内の阪急長岡天神駅・JR長岡京駅周辺の商業施設（イズミヤ、西友等）へ買物に行く人が約28%と町全体の傾向より低くなる。長岡京市に向うバスが不便であるためと思われる。地区内の近隣商業施設である大国屋が23%と多くなる。京都市、大阪市、高槻市への駅周辺の商業施設は約14%と若干あがる。その他、クルマを使って行く買物先や近くのコンビニへの利用も多くみられる。

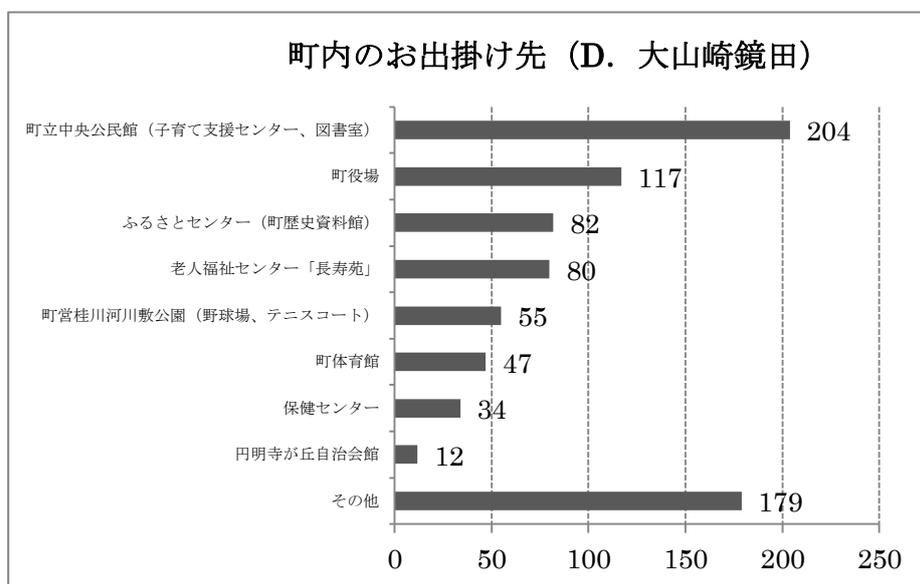
設問4 通院先



複数回答のため、総数は 913 箇所であった。

通院については町全体とほぼ同じ傾向で、長岡京市の済生会京都府病院へ通う人が約 19%、町外の医院への通院は約 31%となる。町内への通院は 36%で、町役場周辺、J R 山崎駅周辺、円明寺が丘団地周辺の順となる。

設問5 その他お出掛け先



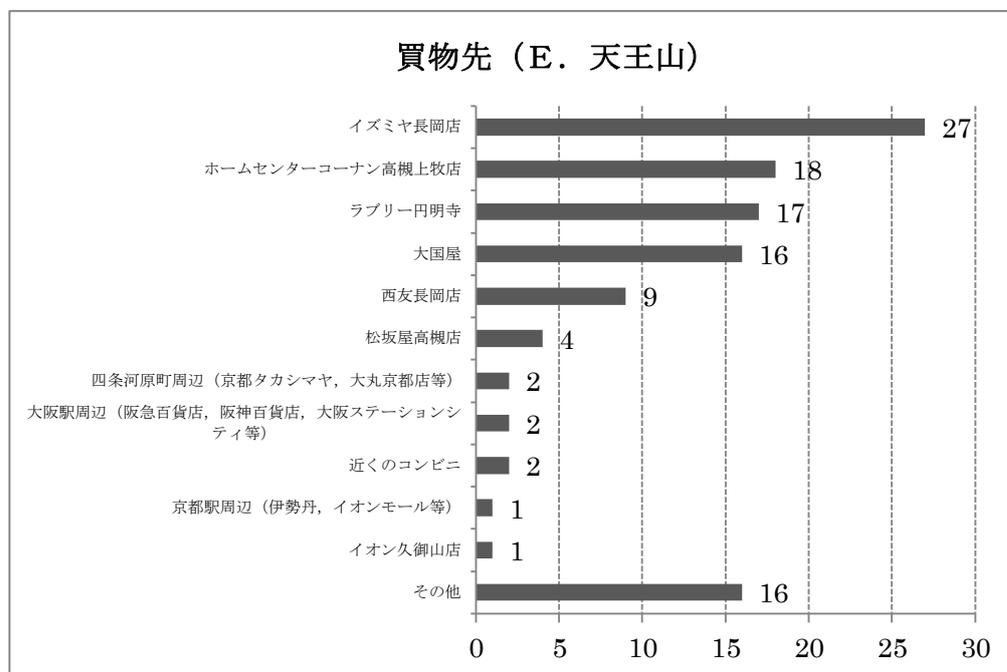
複数回答のため、総数は 813 箇所であった。

よく出掛ける施設としては、役場やその周辺にある施設の利用が約 54%となり、町全体の傾向とほぼ同じである。その他はふるさとセンターなどの町内の施設のほか、長岡京市内の駅周辺や文化施設、公園などの意見がみられる。

E. 天王山

110 世帯中、回答は 42 世帯で、回答率は 38.2%であった。

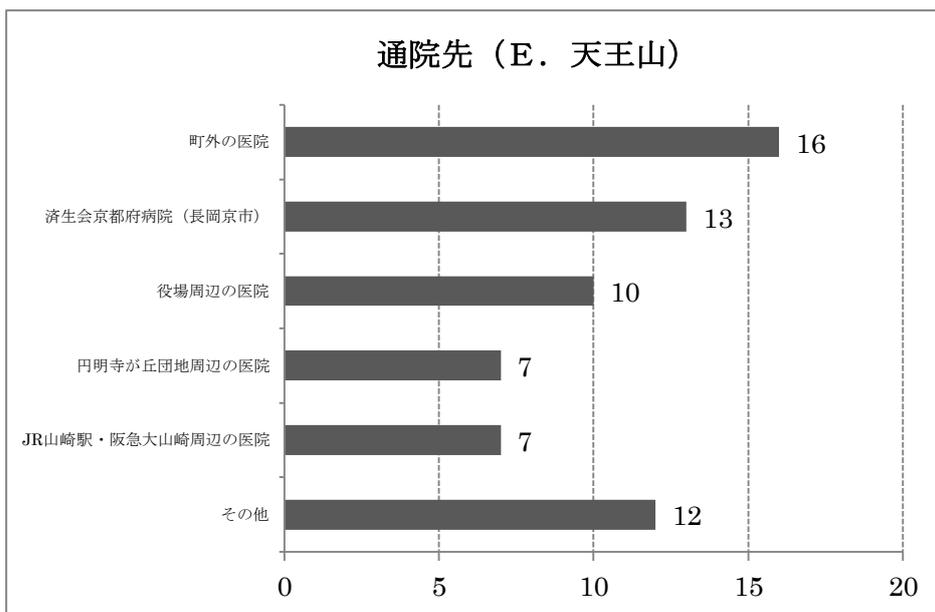
設問 3 買物先



複数回答のため、総数は 115 箇所であった。

京都市、大阪市、高槻市への駅周辺の商業施設は約 8%と低い。長岡京市内の阪急長岡天神駅・JR長岡京駅周辺の商業施設（イズミヤ、西友等）へ買物に行く人も約 31%と町全体の傾向より若干低い。駅や長岡京市に向うバスが非常に不便で、長岡京市内の商業施設へもクルマで行っていると思われる。それ以外のクルマを使って行く買物先への利用が多くなっている。

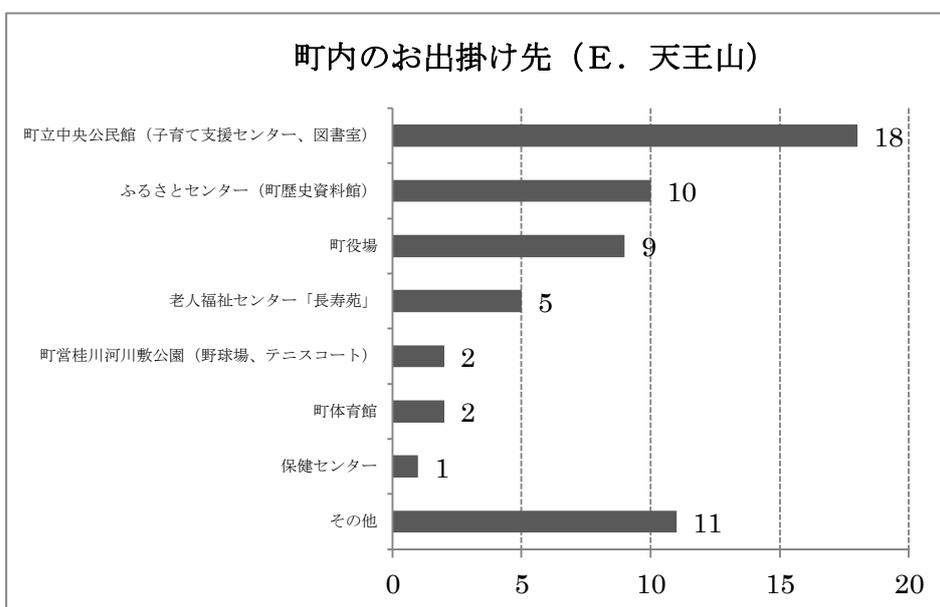
設問4 通院先



複数回答のため、総数は 65 箇所であった。

通院については、長岡京市の済生会京都府病院へ通う人が町全体とほぼ同じ傾向で約 20% である。町外の医院への通院は約 25%、町内への通院は 37% で、町役場周辺がやや多く、JR 山崎駅周辺と円明寺が丘団地周辺は同数である。

設問5 その他お出掛け先



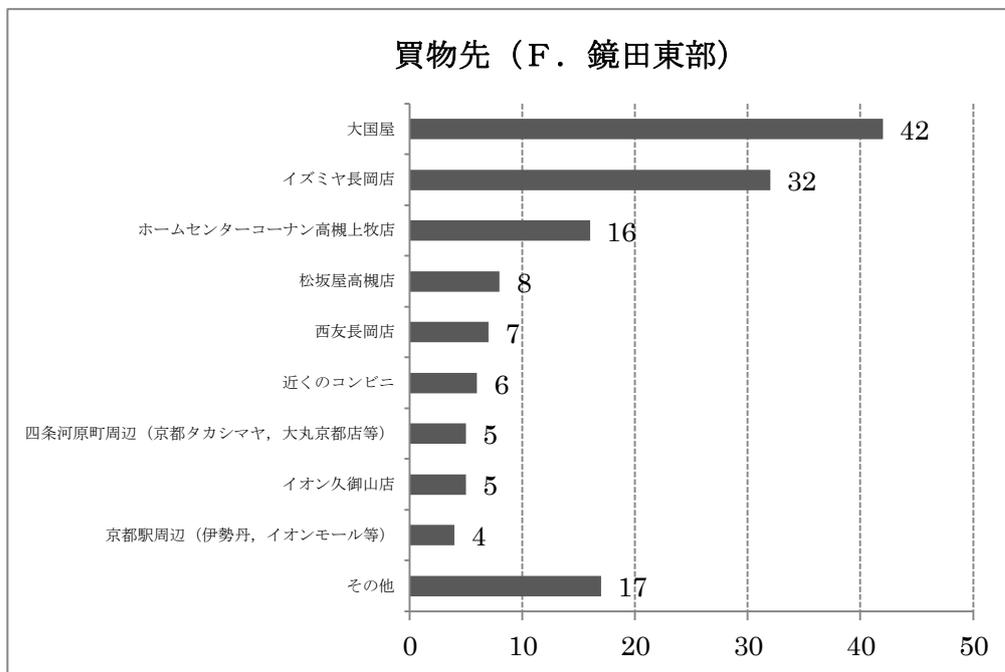
複数回答のため、総数は 58 箇所であった。

よく出掛ける施設としては、役場やその周辺にある施設の利用が約 57% と、町全体の傾向より高い。その他はふるさとセンターなどの町内の施設が多い。長岡京市内の駅周辺や文化施設、公園などの意見もみられる。

F. 鏡田東部

122 世帯中、回答は 55 世帯で、回答率は 41.8%であった。

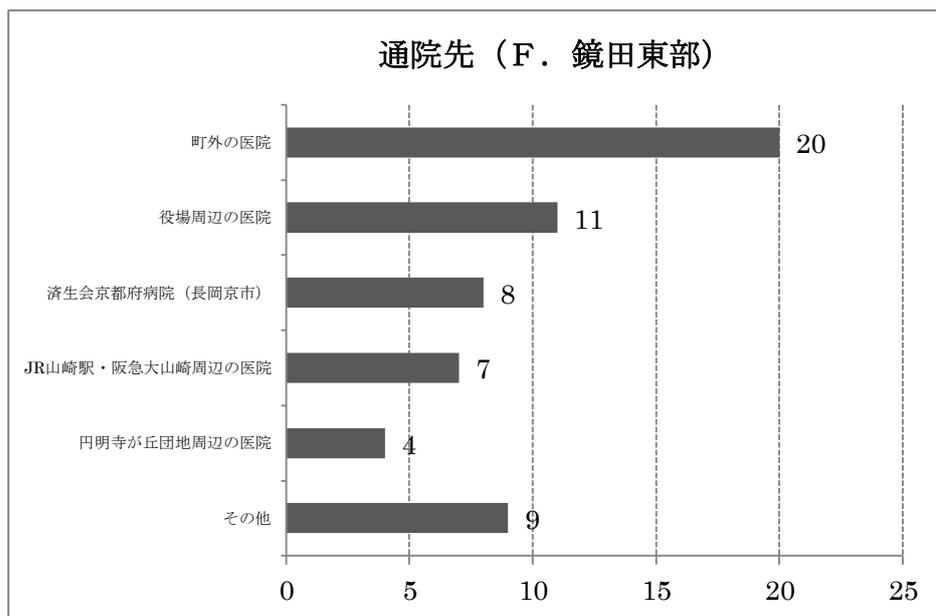
設問 3 買物先



複数回答のため、総数は 142 箇所であった。

長岡京市内の阪急長岡天神駅・JR長岡京駅周辺の商業施設（イズミヤ、西友等）へ買物に行く人は約 27%と町全体の傾向より約 10%低い。駅や長岡京市に向うバスが不便で、幹線道路沿いであるため、長岡京市内の商業施設へもクルマで行っていると思われる。その分、地区内の近隣商業施設である大国屋が約 30%と高く、京都市、大阪市、高槻市への駅周辺の商業施設も約 12%ある。それ以外のクルマを使って行く買物先への利用もが多くなっている。

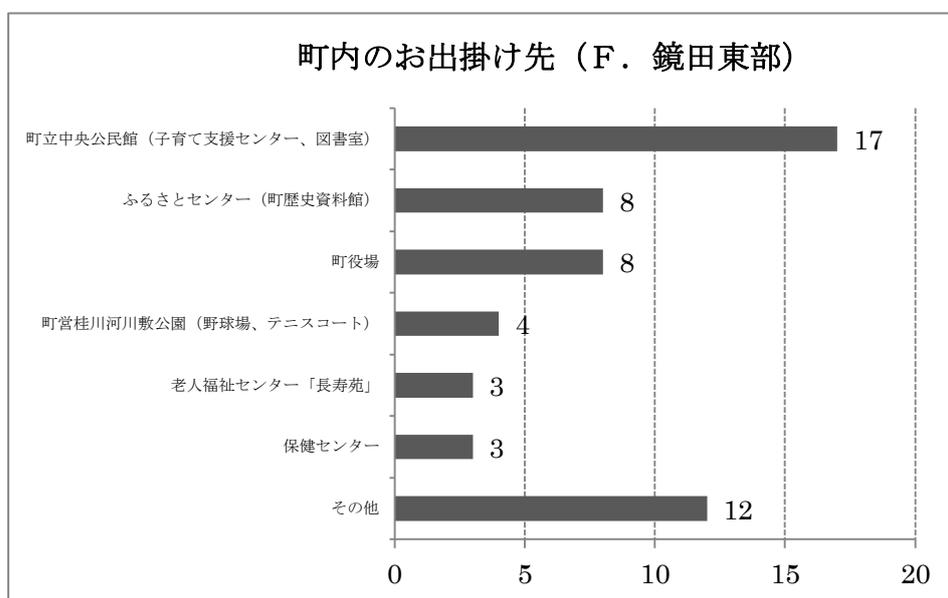
設問4 通院先



複数回答のため、総数は59箇所であった。

通院については、長岡京市の済生会京都府病院へ通う人が約14%と町全体よりも低い。町外の医院への通院は約34%、町内への通院は37%で、町役場周辺が多く、JR山崎駅・阪急大山崎駅周辺、円明寺が丘団地周辺の順となる。

設問5 その他お出掛け先



複数回答のため、総数は55箇所であった。

よく出掛ける施設としては、役場やその周辺にある施設の利用が約56%と、町全体の傾向よりやや高い。その他はふるさとセンターなどの町内の施設が多い。長岡京市内の駅周辺や文化施設、公園などの意見もみられる。